

平成21年の災害発生状況とその対応



農村振興局 防災課 災害対策室

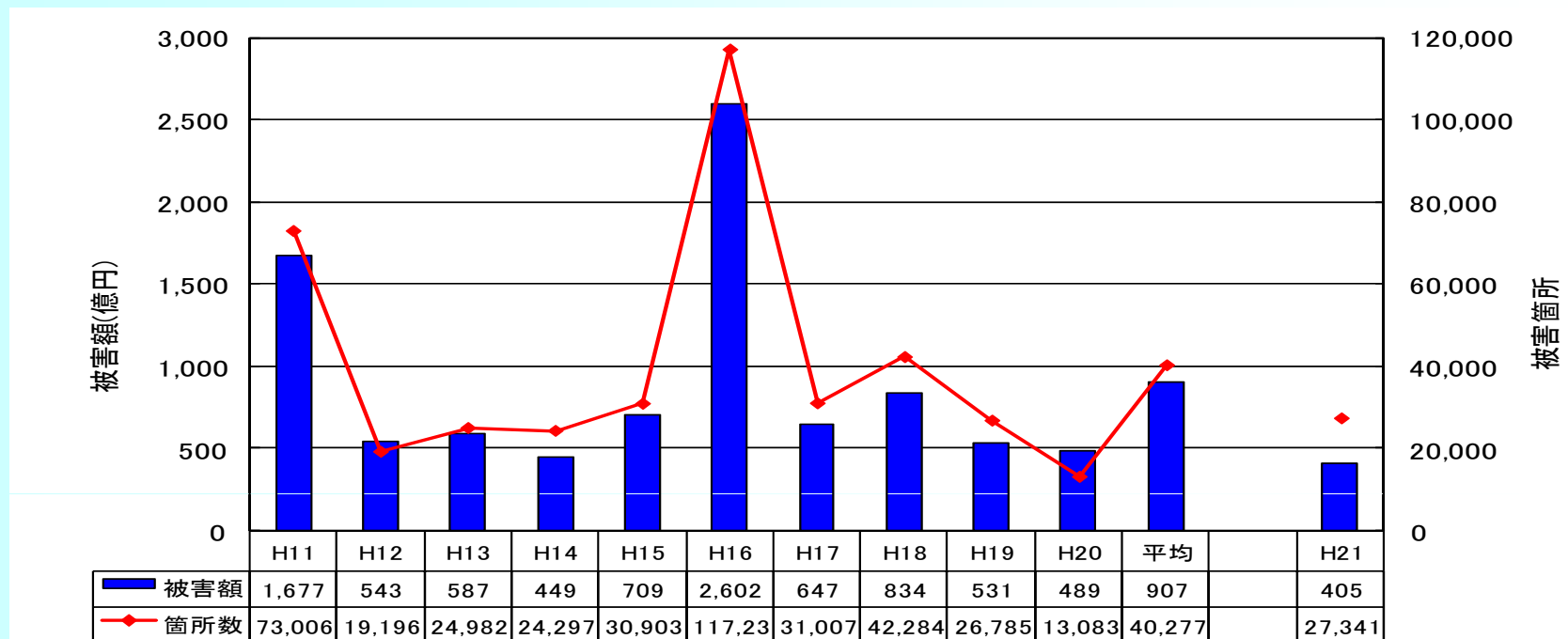
中国・九州北部豪雨における土石流により埋没したため池（山口県防府市）

1. 農地・農業用施設等における被害状況(平成21年)

○被害箇所数と被害額

	農 地	農業用施設	海 岸	地すべり防止施設	直轄施設	合 計
被害額 (百万円)	15,975	24,423	1	153	0	40,552
被害箇所	14,850	12,482	1	8	0	27,341

○被害額の推移 (平成11年～)



2. 平成21年の都道府県別の被害状況

農地・農業用施設等の被害額

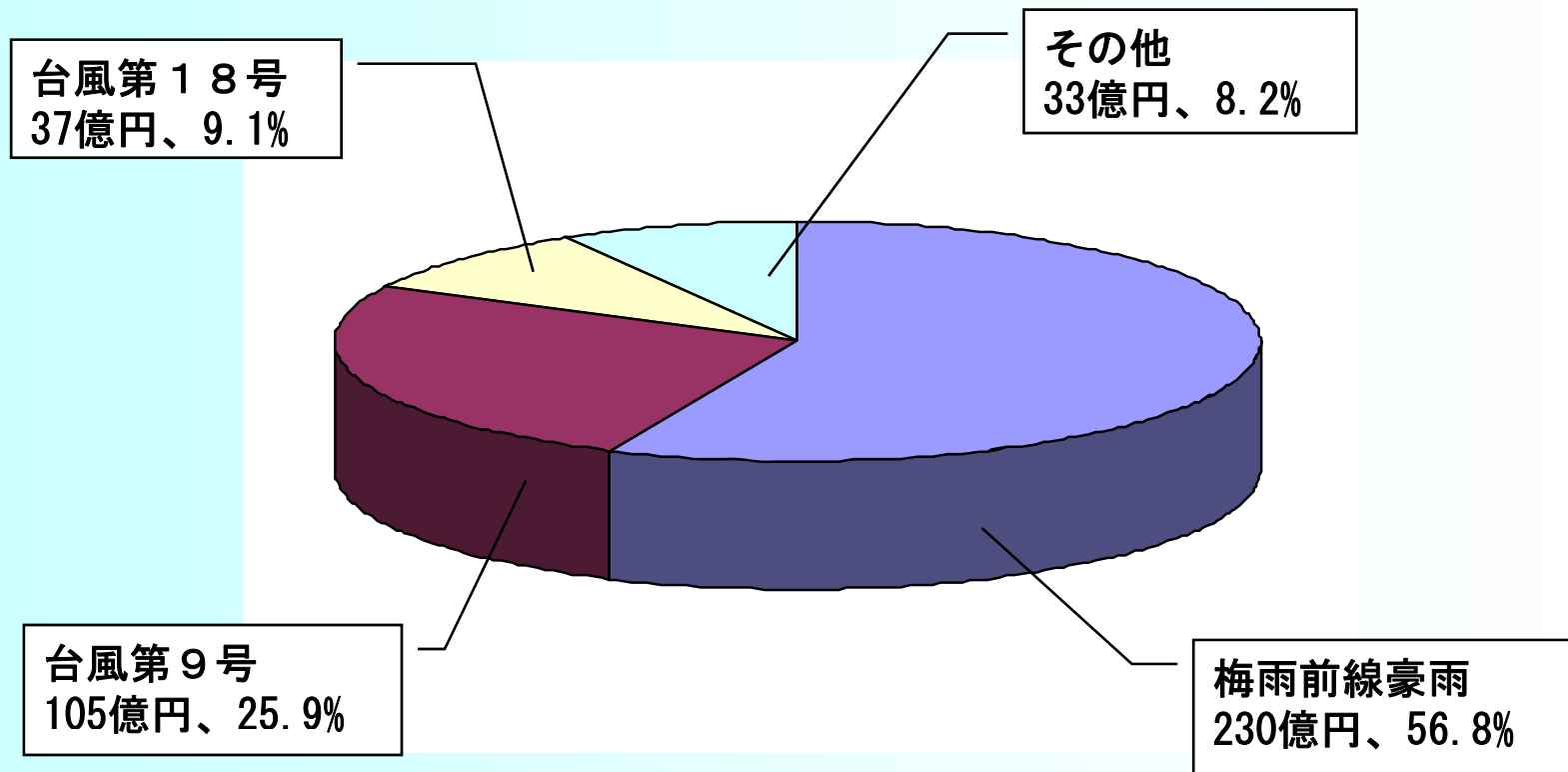
(単位：百万円)

都 道 府 県 名	過去5年平均 (H16～H20)		H 21		都 道 府 県 名	過去5年平均 (H16～H20)		H 21	
	箇 所	金 額	箇 所	金 額		箇 所	金 額	箇 所	金 額
北海道	85	1,146	2	45	滋 賀	29	93	19	14
青 森	244	710	7	110	京 都	1,599	1,727	884	410
岩 手	990	1,765	58	138	大 阪	134	193	185	249
宮 城	318	6,065	482	514	兵 庫	6,043	9,728	3,645	7,079
秋 田	468	1,392	195	510	奈 良	190	298	1,107	1,052
山 形	289	421	39	80	和 歌 山	511	834	671	1,209
福 島	973	2,195	455	344	鳥 取	391	1,015	85	166
茨 城	10	22	6	17	島 根	1,362	2,267	716	997
栃 木	46	104	35	68	岡 山	1,211	1,570	2,035	1,931
群 馬	61	135	12	16	広 島	1,030	1,892	696	1,088
埼 玉	2	14	5	14	山 口	851	942	3,969	5,795
千 葉	130	302	11	54	徳 島	466	1,521	171	329
東 京	41	304	2	681	香 川	2,694	4,771	246	393
神奈川	3	17	1	60	愛 媛	899	2,464	127	246
山 梨	129	207	11	25	高 知	1,146	1,734	413	557
長 野	1,331	2,480	920	860	福 岡	467	1,354	2,433	4,202
静 岡	172	755	94	587	佐 賀	1,229	1,693	3,037	3,753
新 潟	4,967	20,028	19	67	長 崎	1,158	1,981	1,589	2,169
富 山	895	1,650	69	187	熊 本	2,302	3,748	821	870
石 川	726	2,458	181	271	大 分	3,846	5,871	978	1,466
福 井	743	1,629	1	50	宮 崎	2,375	4,651	102	220
岐 阜	338	1,285	131	250	鹿 児 島	2,841	5,206	174	243
愛 知	64	76	7	16	沖 縄	27	345	9	103
三 重	254	979	486	1,050	全 国	46,080	102,037	27,341	40,552

(注) マーカー部は、被害額の上位3位を明示

3. 平成21年の主な災害の災害別被害額と割合

- ・ 梅雨前線豪雨 (6/9～8/2)
(中国・九州北部豪雨(7/19～26)を含む)
- ・ 台風第9号 (8/8～8/11)
- ・ 台風第18号 (10/6～10/8)



※農地・農業用施設等の被害額の内訳

4. 平成21年災害への対応

(1) 政府調査団等の派遣

被災地の被害状況や被災者の要望等を把握し、早期復旧の支援を行うため、政府調査団等に防災課長、災害対策室長等を派遣

災害名	調査日	派遣名	派遣箇所
中国・九州北部豪雨	7月22日	政府調査団	山口県
	7月27日	政府調査団	福岡県
	7月29日	総理視察	山口県
	7月29日	総理視察	福岡県
	7月31日	(参)災対特委	山口県
台風第9号	8月11日	政府調査団	兵庫県
	8月11日	政府調査団	岡山県

(2) 水土里災害派遣隊の派遣

被災した農業用ダム、ため池等に農村振興局・地方農政局の担当官、農村工学研究所の専門家等を現地派遣し、情報収集や技術的指導・助言を実施

災 害 名	件 数	派 遣 県
梅雨前線豪雨 (中国・九州北部豪雨を除く)	3	和歌山、沖縄
中国・九州北部豪雨	12	山口、福岡、佐賀
台風第9号	5	岡山、兵庫
合 計	20	延べ95人・日を派遣

(3) 農村災害ボランティアによる支援

大規模な災害が発生した地域において、農村災害ボランティアが農地・農業用施設の被害調査等を支援

災 害 名	人 数	備 考
梅雨前線豪雨 (中国・九州北部豪雨を含む)	115	秋田、岐阜、山口、福岡、佐賀
台風第9号	64	兵庫

(4) 災害応急用資機材の貸し出し

地方農政局土地改良技術事務所の保有する災害応急用ポンプ及び投光器を貸出

(ポンプ)

災 害 名	台 数	貸 出 期 間	備 考
梅雨前線豪雨 (中国・九州北部豪雨を除く)	1	7月8日 ～ 8月27日	大分
中国・九州北部豪雨	1	8月 5日 ～ 9月2日	山口
台風第9号	2	8月10日 ～ 11月30日	岡山
台風第18号	11	10月8日 ～ 10月14日	宮城
地すべり (七五三掛地区)	10	6月11日 ～ 12月10日	山形
干ばつ	4	6月16日 ～ 9月28日	岡山

(投光器)

災 害 名	台 数	貸 出 期 間	備 考
地すべり (七五三掛地区)	2	6月11日 ～ 9月4日	山形

(5) 査定前着工の活用

災害査定を待たずに着工できる「査定前着工」を積極的に実施

(単位:箇所)

主 な 災 害 名	農 地	農 業 用 設	農 村 生 活 環 境 施 設	海 岸 保 全 施 設	合 計
1月地すべり		1			1
梅雨前線豪雨（中国・九州北部豪雨を除く）	1	6			7
中国・九州北部豪雨	4	1			5
台風第9号	1	5	5		11
台風第18号		2			2
合 計	6	15	5	0	26

(査定前着工の実施できる事例)

- ① 緊急に復旧すれば次の作付け時期に間に合う農地・農業用施設の復旧箇所
- ② 被災施設の更なる被害防止が必要な箇所
- ③ 作物被害を防止することが必要な箇所
- ④ 生活に直結した施設(集落排水施設) 等

(6) 災害査定・事務手続きの迅速化・簡素化

①事業費算定の簡素化

積み上げによらない簡易な事業費の算出方法である「総合単価方式」の対象範囲を拡大

災 害 名	対 象 県 名	現 行	拡大後
梅雨前線豪雨	山口、福岡、佐賀、長崎	500万円 未満	<u>1,000万円</u> 未満
台風第9号	兵庫、岡山	//	//
台風第18号	三重、奈良	//	//

②災害査定の迅速化

被災現場での確認を要しない「机上査定」の対象範囲を拡大

災 害 名	対 象 県 名	現 行	拡大後
梅雨前線豪雨	山口、福岡、佐賀、長崎	200万円 未満	<u>500万円</u> 未満
台風第9号	兵庫、岡山	//	//
台風第18号	三重、奈良	//	//

5. 主な災害の被害状況

(1) 梅雨前線豪雨

(平成21年7月中国・九州北部豪雨を含む)

発生日:平成21年6月9日～8月2日

被害箇所数及び被害額

農地	8,147箇所	8,922百万円
農業用施設	7,869箇所	14,084百万円
その他	5箇所	18百万円
合 計	16,021箇所	23,024百万円

平成21年7月中国・九州北部豪雨の気象概況

7月19日から26日にかけて、西日本で梅雨前線の活動が活発になった。

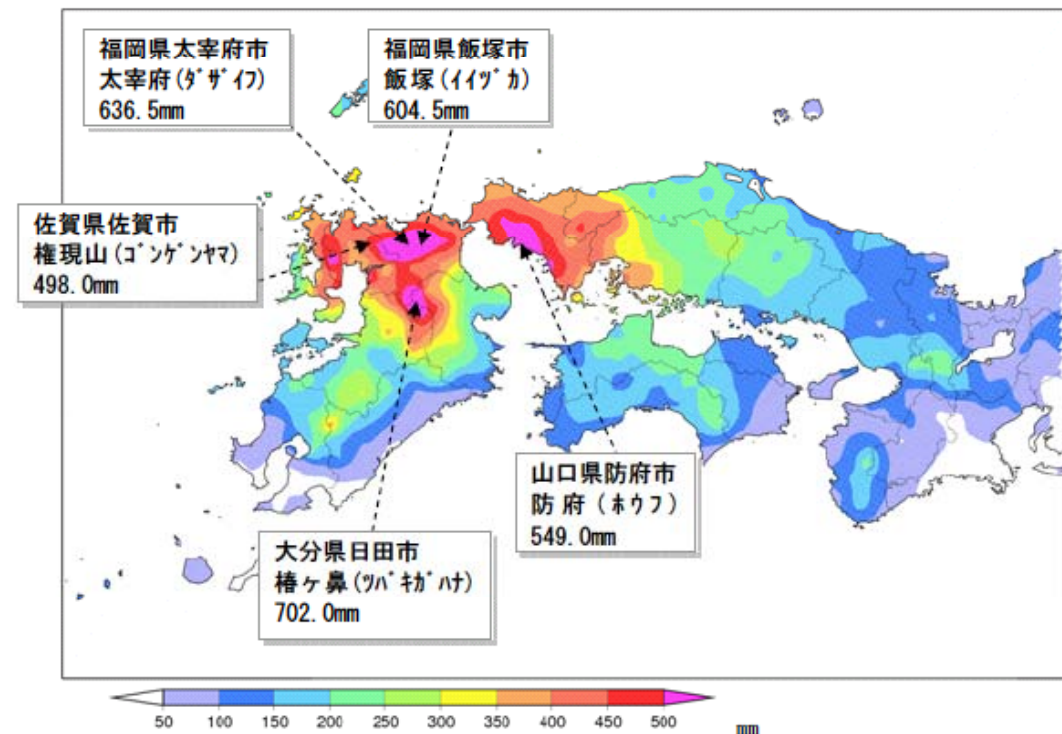
これに伴い、21日は山口県を中心に非常に激しい雨が降り、山口県防府市では19日から21日までの3日間の雨量が332ミリに達した。

その後、24日～26日にかけて、九州北部地方を中心に大雨となった。福岡県福岡市で1時間に100ミリを超えるなど猛烈な雨となり、24日から26日までの3日間の雨量は、福岡県太宰府市で618ミリ、飯塚市で568ミリとなった。

これにより、中国、九州北部地方を中心に大きな被害が発生した。



① 7月19日から26日までの総雨量分布図



各地の被害状況

ため池の決壊(美祢市)



水田の埋没(防府市)



頭首工の流失(美祢市)



樹園地の流出(防府市)



土石流によるため池被害の状況



山口県防府市

(2) 台風第9号

発生日：平成21年8月8日～8月11日

被害箇所数及び被害額

農地	4,150箇所	4,213百万円
農業用施設	2,986箇所	6,223百万円
その他	1箇所	60百万円
合 計	7,137箇所	10,496百万円
生活関連施設	26箇所	260百万円

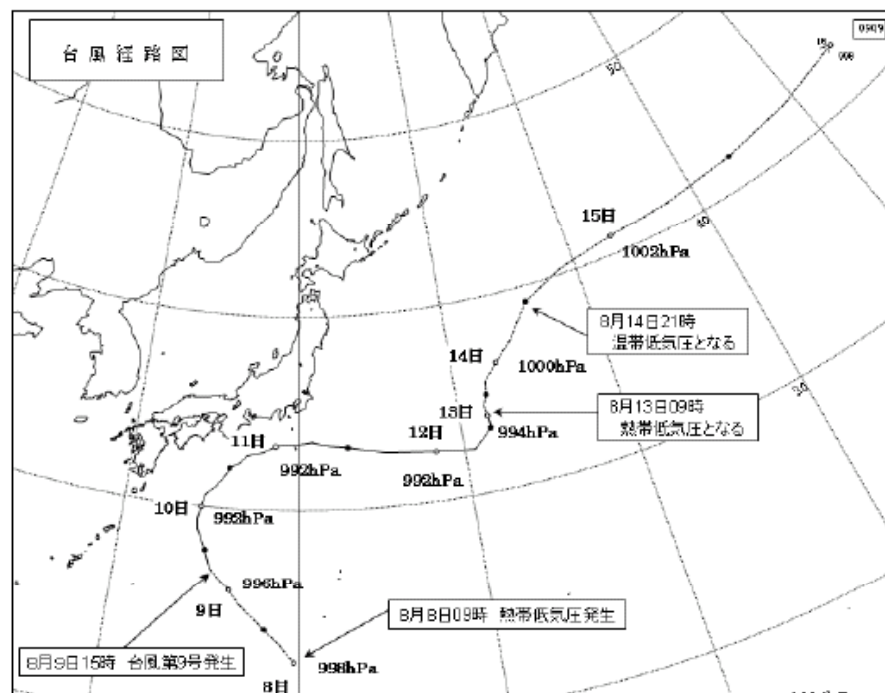
台風第9号災害の気象概況

8月8日に日本の南海上で発生した熱帯低気圧は北西に進み、8月9日に台風第9号となった。台風第9号は北に進み、10日に四国の南海上に達した後、進路を北東に変え、紀伊半島、東海地方の南海上を東に進み、11日に関東の東海上に達し、13日に熱帯低気圧に変わった。

熱帯低気圧及びそれから変わった台風第9号周辺の湿った空気が西日本を中心に流れ込み、大気の状態が不安定となった。9日には兵庫県佐用町で1時間に89ミリの猛烈な雨が降ったほか、四国、中国地方、近畿、東海地方などで非常に激しい雨が降った。日雨量は徳島県神山町で394ミリ、兵庫県佐用町で326ミリとなった。

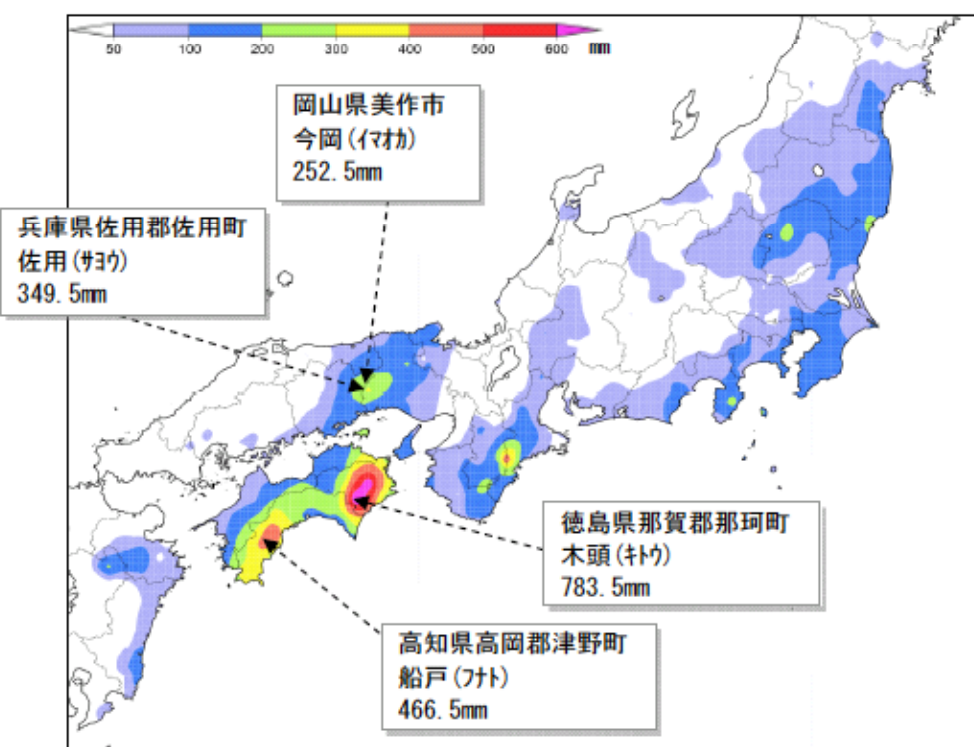
これにより、近畿、中国、四国地方を中心に大きな被害が発生した。

付図1 平成21年台風第9号経路図



経路上の○印は9時に、●印は21時の位置を示す。
また、経路の実線は台風、破線は熱帯低気圧・温帯低気圧の期間を示す。

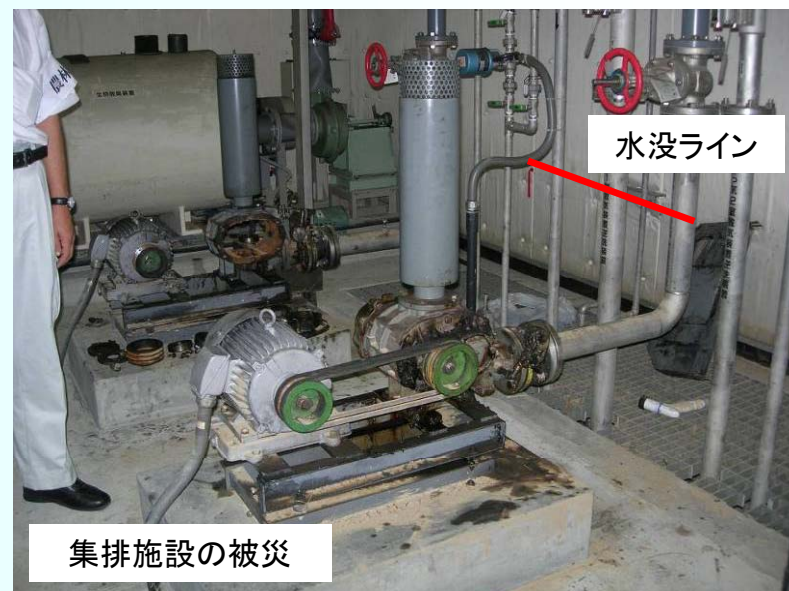
①8月8日から11日までの総雨量分布図



兵庫県佐用町の被害状況



岡山県美作市の被害状況



(3) 台風第18号

発生日：平成21年10月6日～8日

被害箇所数及び被害額

農地	1,707箇所	1,778百万円
農業用施設	1,179箇所	1,933百万円
その他	2箇所	2百万円
合 計	2,887箇所	3,712百万円
生活関連施設	1箇所	15百万円

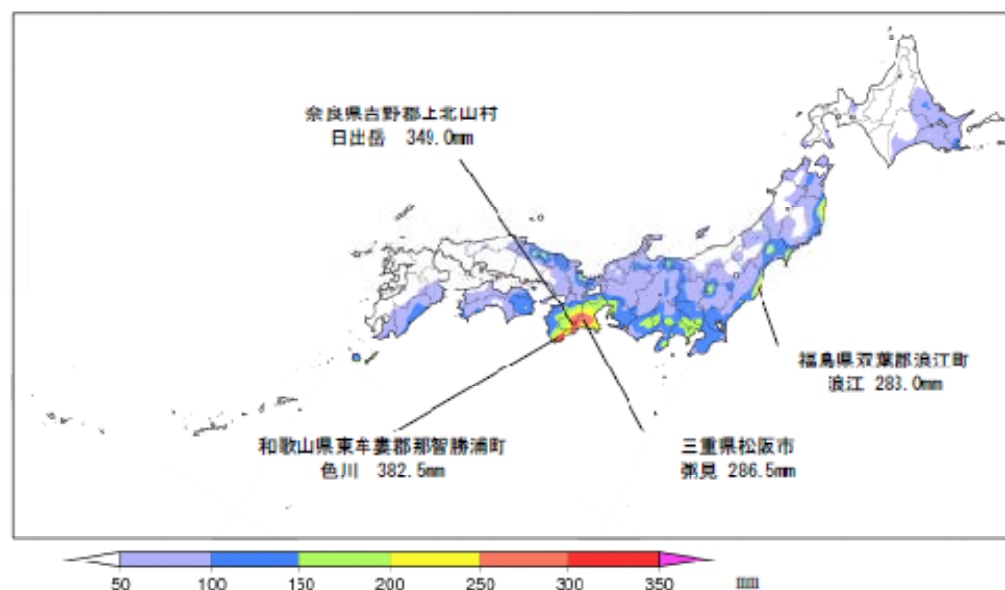
台風第18号災害の気象概況

9月29日にマーシャル諸島付近で発生した台風第18号は、10月6日に進路を北寄りに変え、非常に強い勢力で南大東島の南へ進んだ。四国の南海上を北東に進んだ後、強い勢力を維持したまま、8日5時過ぎに愛知県知多半島付近に上陸し、東海地方、関東甲信地方、東北地方を縦断し、三陸沖に抜けた後、9日に千島近海で温帯低気圧となった。

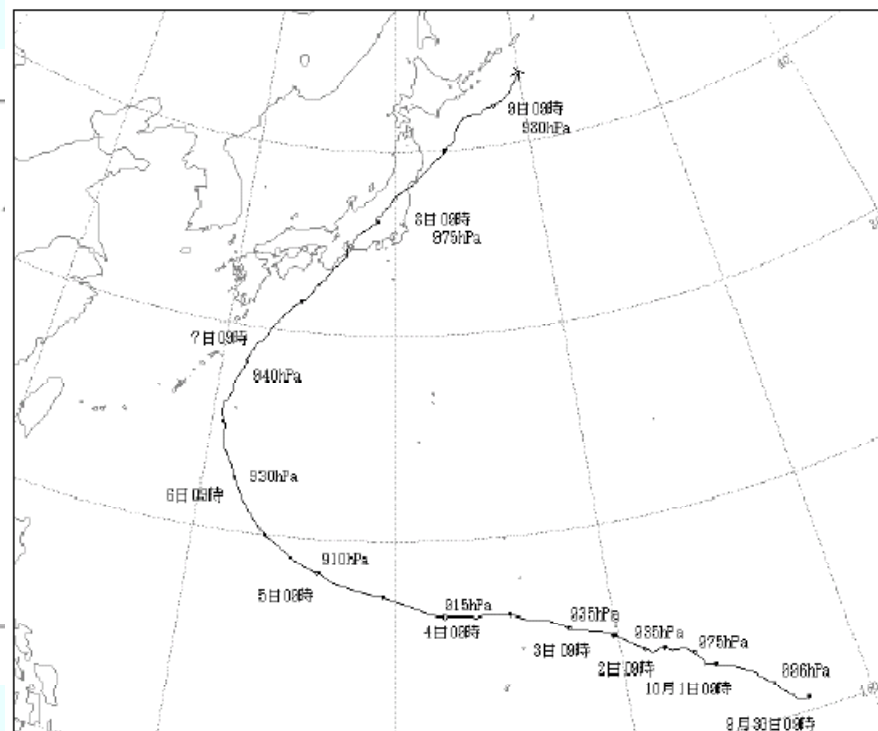
この台風により、近畿地方の一部で6日から9日までの総雨量が300ミリを超えるなど、沖縄地方から北海道地方まで広い範囲で大雨となった。また、南西諸島から北日本の太平洋側や日本海沿岸、オホーツク海沿岸で高さ4mを超えるしけとなったほか、茨城県土浦市と竜ヶ崎市、千葉県九十九里町等では、竜巻が発生した。

これにより、東海、近畿地方を中心に大きな被害が発生した。

期間降水量分布図（アメダス：10月6日～9日）



台風経路図（10月9日15時現在）



各地の被害状況

松坂市 頭首工



伊賀市 頭首工



宇陀市 水路・農地



伊賀市 農地

